

在宅部会学習会報告書



日：令和7年10月26日(日)
時間：1部 10:00～12:30 2部 13:30～15:00
場所：彩の国すこやかプラザ 《対面・web方式》
テーマ：「埼玉のこどもまんなか社会って？」

目的：重症児者(医療的ケア児含)の支援策を学びながら、日頃抱えている悩みや疑問を直接伺いともに学びあうこと

- 講師 1、袴田悠子氏（埼玉県医療的ケア児等支援センター 県センター 主幹）
2、茂木健司氏（埼玉県医療的ケア児等支援センター 地域センター たいよう 社会福祉士・医療的ケア児等コーディネーター）
3、解良深雪氏（社会福祉法人 昴 ハロークリニック相談支援室管理者 医療的ケアが形成ら児等コーディネーター 《埼玉県アドバイザー》）

1、講演内容の概要

(1) 子どもたちの育ちと医療的ケア児支援

袴田悠子氏(埼玉県医療的ケア児等支援センター県センター主幹)からは、「子どもまんなか社会」の理念を踏まえ、障害の有無に関わらず、全ての子どもたちがかけがいのない存在として地域の中で育つことの重要性が示された。子どもは人との関わりや多様な経験の中で育ち、意思決定支援を通じてその子らしい生き方が形作られること、また医療的ケア児であっても環境が整えば経験の幅を広げられることが強調された。

さらに、医療的ケア児とその家族に対する支援に関する法律の概要と、埼玉県内における医療的ケア児の人数増加や支援体制の現状が報告された。通所事業所や短期入所先の不足、通園・就学や災害対策、成人期への移行等、多くの課題が依然として残っていることが共有された。

《 医療的ケア児の個別避難計画策定状況 》 【 R7.4 調査 】

- ① 県内の医療的ケア児の人数 922人
- ② 避難行動要支援者名簿に医療的ケア児者を掲載しているか
 - ・掲載 24市町村
 - ・掲載なし 20市町村
 - ・検討中 19市町村
- ③ 人工呼吸器や酸素療法を要する児童
 - ・県全体 343人
 - ・避難行動要支援者名簿掲載 118人 (34.4%)
 - ・個別避難計画策定 36人 (10.5%)

※ 個別避難計画作成の努力義務化（令和3年）

- 優先度の高い避難行動要支援者について、おおむね5年程度で作成に取り組む
⇒ 医療的ケア児が漏れないように！

(2) 地域センターの役割と課題

茂木健司氏(埼玉県医療的ケア児等支援センター地域センターたいよう)からは、医療的ケア児等支援センターおよび地域センターの役割について説明があった。センターは専門的相談や人材育成、多機関調整を担い、地域センターは個別支援や家族支援、市町村支援を通じて圏域内の支援体制を整備している。実践の中では、関係機関同士が顔の見える関係を築き、定期的に情報共有の場を持つことの重要性がしめされた。一方で、支援センターの努力だけでは解決できない課題も多く、地域住民や関係機関を含めた「地域共生社会」「こどもまんなか社会」の実現に向け、理解者を増やしていく必要性が強調された。

(3) 医療的コーディネーターの実践

解良深雪氏(社会福祉法人 昂 ハロークリニック相談支援室管理者)からは、医療的ケア児等コーディネーターの役割と実践について報告があった。コーディネーターは相談支援、関係機関との連携、地域づくりを担う重要な存在であるが、業務の多忙さや制度上の課題、医療的知識への不安など、継続的な活動には課題も多いことがしめされた。

また、東松山市での取り組みとして、妊娠期からの切れ目ない支援や、成人期への移行を見据えた医療・福祉連携の実践が紹介された。「自立とは依存先を増やすこと」という言葉のもと、地域全体で支える視点の大切さが共有された。

《 医療的ケア児等コーディネーターの今後の課題 》

① その仕事だけでは事業が成り立たない

- ・日常業務として計画相談で忙しい
- ・制度に問題あり（国の動向をよく見る！）

② 医療的な知識がないため不安がある

- ・医師や看護師、リハスタッフと連携を図る！
- ・皆さんもお子さんの事！教えてあげてください 《 わかるように説明して欲しい！ 》

③ 地域課題は1人で解決できない

- ・県センターや地域センターを頼ります
- ・自立支援協議会を動かそう

④ 皆さんに出会うことがない

- ・まずは知り合うことから始めましょう！
- ・福祉課や計画相談の担当に聞いてみましょう

2、まとめと今後に向けて

本学習会を通じて、医療的ケア児とその家族が地域で安心して暮らすためには、制度や専門職だけでなく、地域全体の理解と協力が不可欠であることが再確認された。

支援センターやコーディネーターの役割を生かしつつ、当事者・家族・支援者がつながりできることから一歩ずつ取り組んでいくことが、こどもまんなか社会の実現につながると考えられる。